

会 議 録

会議の名称	平成 28 年度第 8 回 大平地域会議
開催日時	平成 29 年 2 月 23 日 (木) 午後 6 時 33 分 開会 午後 7 時 20 分 閉会
開催場所	大平総合支所新館 2 階 第三会議室
出席者氏名	赤澤 美智子 伊藤 宏幸 大類 昭子 黒田 愛美子 小林 明彦 清藤 良人 関根 淑子 高際 悦子 富山 勝也 平井 良三 藤崎 英治 藤原 美恵子
欠席者氏名	熊倉 匡志 稗田 真純 中島 豊和 山田 義久
事務局職員職氏名	大平地域まちづくりセンター所長 (大平地域づくり推進課長) 茂呂 浩司 同 副主幹 佐藤 賢一 同 主査 戸田 良訓 同 主査 田中 佳代
その他出席者等	なし
会議事項	(1) 【情報提供】 栃木市公共施設適正配置計画 (案) について (2) その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0 名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
●事務局	1. 開 会
◆会長	2. あいさつ
	3. 議 事
●担当係長	(1) 【情報提供】 栃木市公共施設適正配置計画 (案) について 栃木市公共施設適正配置計画 (案) について、資料に基づき説明。
◆委員	施設カルテは、新しく作成したのか。
●担当係長	昨年度に作成し、大平支所等で閲覧できるようになっている。カルテ数は約 600 枚程度ある。
◆委員	最終目標までの具体的な計画は、これから作るということか。パブリックコメントも含め、1 期分だけという考え方でよろしいか。
●担当係長	ガイドラインの計画期間は 30 年である。今回は第 1 期計画ということで 10 年間である。その後は人口推計や財政状況を踏まえて、今想定されているものと、様々な施

	<p>策によって変化していくものもあるので、当面の10年分の計画を示したものである。利用時期や時間帯が限られている施設もあるので、地域会議や利用者等の意見も含めて計画を進めていきたいと考えている。</p>
<p>●担当課長</p>	<p>本日ここで説明させていただくのも、市としては、施設縮減の方向で舵を切りなおすということをご理解いただきたく出席している。</p> <p>今までの“造る”ことから“減らす”方向へ変わるということをどうかご理解いただきたい。</p>
<p>◆委員</p>	<p>学校の再編に関しても、教室が足りないなどということがないように、これからの人口の推計を見通しながら、誤りのないようにしていただきたい。</p>
<p>●担当課長</p>	<p>市でも、定住に関する様々な取組みを行っているが、見込みとしては、30年間で25%減るだろうと推測されている。そんな中で、公共施設だけが今と同じように残ることがないようにしていく必要がある。</p>
<p>◆委員</p>	<p>公共施設を減らす計画の一方で、市では新しい施設を建設するという計画もある。市民への説明が非常に難しいと思う。</p>
<p>●担当課長</p>	<p>時代のニーズに合わせて造るものもあるし、時代に合わなくなったもの等、逆に減らすものもある。そのバランスを考えながら進めていかなければならない。床面積の説明にも示してあるが、作るもの、減らすもの、その結果で考えていくこととなる。</p>
<p>◆委員</p>	<p>これから高齢化社会になる中で、施設が合併すると単純に施設までの距離が遠くなる高齢者が増える。身近な施設で同じようにフォローするシステム等を構築していただけるとよい。</p>
<p>●担当課長</p>	<p>そういったことも、皆さんの意見を交えながら、構築していかなければならない。</p>
<p>●事務局</p>	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・晃石山ビューポイント整備事業の現地確認について</li> <li>・地域会議だより【第6号】について</li> <li>・次回の大平地域会議について</li> </ul> <p>5. 閉 会</p>